



# 東港金属株式会社 千葉工場 LCA

2023年 第4四半期

## RESULT

2023年10月～12月

GHG（温室効果ガス）

削減効果

7,174t

CO2削減\*

※スクラップ生産による控除分

バージン材から製造した場合との比較



# 目的及び調査範囲の設定



## 目的の設定

### ①意図する用途

報告書に記載し、一般に公開

### ②実施する理由

対象の環境影響を明らかにするため

## 調査範囲の設定

### ①調査対象

東港金属株式会社 千葉工場

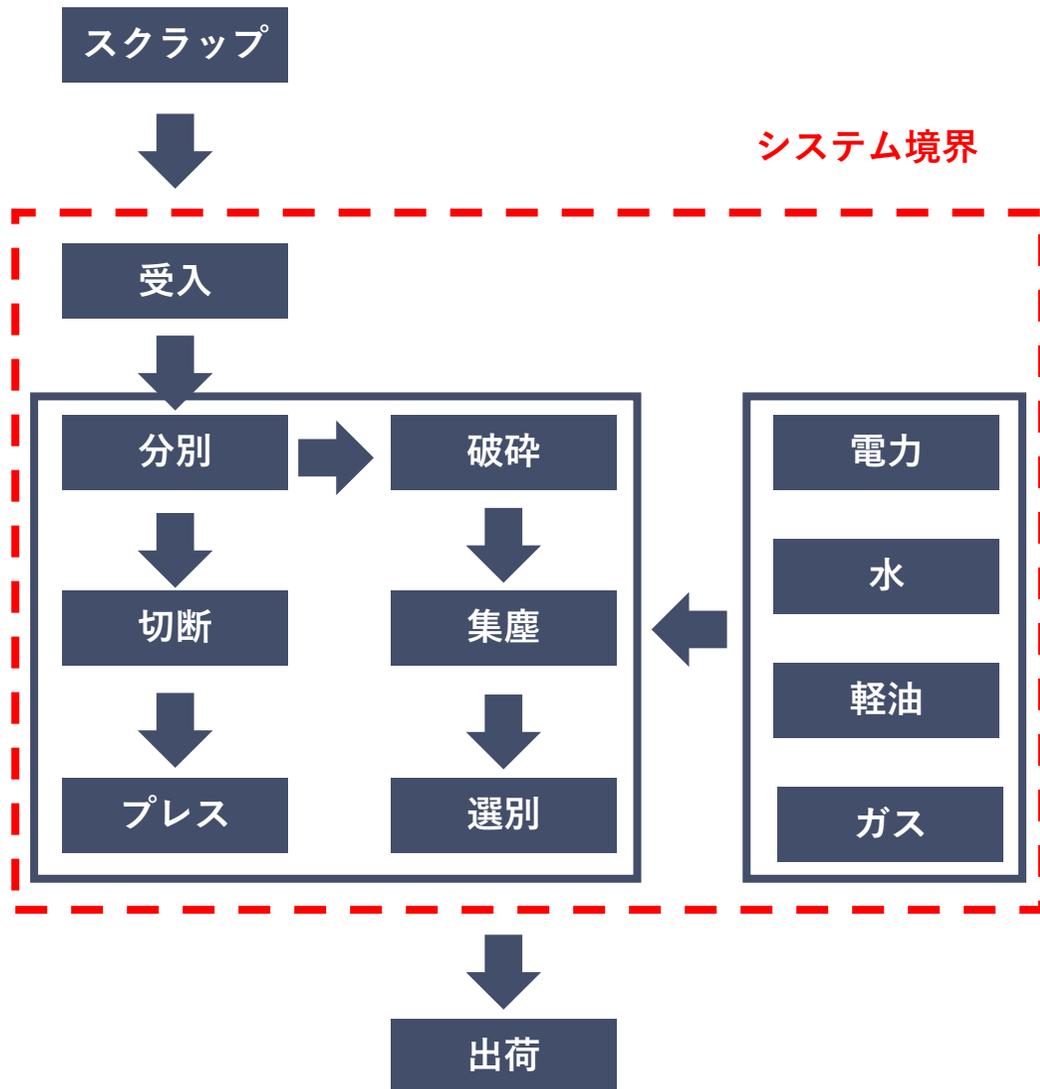
### ②機能

主破碎 : 1,000馬力

選別方法 : 磁力選別、カラー選別、手選別など

### ③システム境界

右図（千葉工場で生産される一部を対象）



# インベントリ分析



## 発生

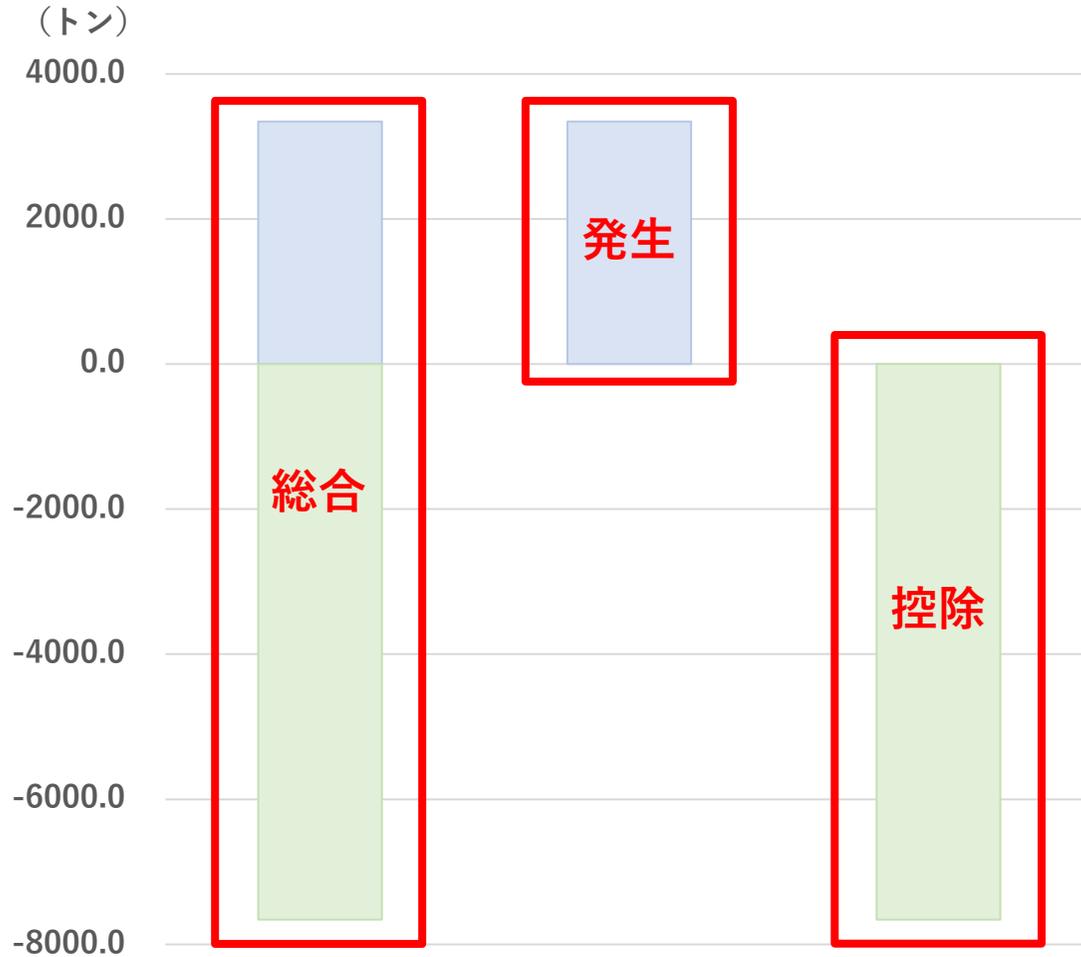
入出力項目		収集データ	
入力	電力	661,195	kWh
入力	軽油	56,857	L
入力	酸素	7791	m <sup>3</sup>
入力	プロパンガス	120	m <sup>3</sup>
入力	都市ガス	25	m <sup>3</sup>
入力	水	1,177	m <sup>3</sup>
入力	工場設備	58,989	k¥
出力	ダスト	149,933	k¥

## 控除（生産されたスクラップ量）

入出力項目		収集データ	
出力	鉄	7,405,710	kg
出力	ステンレス	110,982	kg
出力	アルミ	178,218	kg
出力	MIXメタル	486,310	kg
出力	モーターコア	21,932	kg
出力	金銀銅滓	30,816	kg
出力	SSピッキング	16,400	kg

出力項目は平均単価、処分費を掛け合わせて算出する。

# インベントリ分析結果



品目	CO2発生・控除量 (トン)
ダスト	2529.18
電力	316.71
軽油	202.57
工場設備	182.82
水	5.08
酸素	0.92
プロパンガス	0.43
都市ガス	0.09
再生用:鋳物用アルミスクラップ	-4451.78
再生用:棒鋼用鉄スクラップ	-2225.74
再生用:ステンレス	-262.93
再生用:MIX銅	-233.39

インベントリ分析には、一般社団法人 サステナビリティ技術設計機構「EZS3環境帳簿」を用いた。

CO2排出の大部分は、ダストによるものであることが分かった。試験的取り組み且つ月間報告の為、影響評価と解釈は省く。

2023年10月~12月

GHG (温室効果ガス)

削減効果

7,174t  
CO2削減\*

\*スクラップ生産による控除分  
バージン材から製造した場合との比較

2023年10月~12月

GHG (温室効果ガス)

3,238t CO2発生

杉の木

約509,354本分の

CO2削減に貢献しました。

CO2 1トンは、

杉の木約71本が

1年で吸収するCO2に相当します。